

文庫の読書記録にみる 子どもの読書の実態

汐崎順子

慶應義塾大学(非常勤講師)

shio-js@z6.keio.jp





研究の 背景と目的

“子どもの読書”に関する調査・研究と論点

さまざまな調査・研究が存在

- ✳ 大規模な読書調査から読書傾向を考察するもの
例：学校読書調査（毎年約1万人の児童生徒を対象に実施）
…回答の分析から、各年の読書傾向を示す
- ✳ 資料利用の側面から読者像を考察するもの
例：公立図書館のベストリーダー
…資料の貸出回数から読者像を検証

“子どもの読書”に関する調査・研究と論点

さまざまな調査・研究が存在

- ✳️ 大規模な読書調査から読書傾向を考察するもの
例：学校読書調査（毎年約1万人の児童生徒を対象に実施）
…回答の分析から、各年の読書傾向を示す
- ✳️ 資料利用の側面から読者像を考察するもの
例：公立図書館のベストリーダー
…資料の貸出回数から読者像を検証

→一人一人の読書を読み解くものにはなっていない。

“子どもの読書”に関する研究の問題点

📍📍 “子どもの読書”の実態については 📍📍
全体的な傾向, もしくは印象を中心にした
主観的な観点から論じられてきた

“子どもの読書”に関する研究の問題点

🐦🐦 “子どもの読書”の実態については 🐦🐦
全体的な傾向，もしくは印象を中心にした
主観的な観点から論じられてきた

✳ 研究の問題点と背景

…個々人の“読書の実態”は解明できていない

＞ 必要十分な量の実証的データ入手が困難

文庫*の“読書記録”への注目

*文庫：子どもを対象とする私的な図書館活動

文庫を利用する子どもの読書記録の

* 保管と蓄積

・・・多くの文庫主宰者が子どもの貸出記録をとり・保管し・蓄積している

* 資料的価値

・・・子どもの読書の実態を具体的に説明し得る貴重な資料である

例：『子どもの図書館』（石井桃子著，岩波書店，1965）

* 私的な記録としての扱い

・・・通常文庫関係者や子どもの思い出の記録として扱われ，公開されたり，研究対象になることはない。年月の経過に伴い処分されたり，消滅することも多い



写真：
かつら文庫の風景
『子どもの図書館』
より

研究の目的

入手したムーシカ文庫*の読書記録をもとに
文庫を利用した子どもの

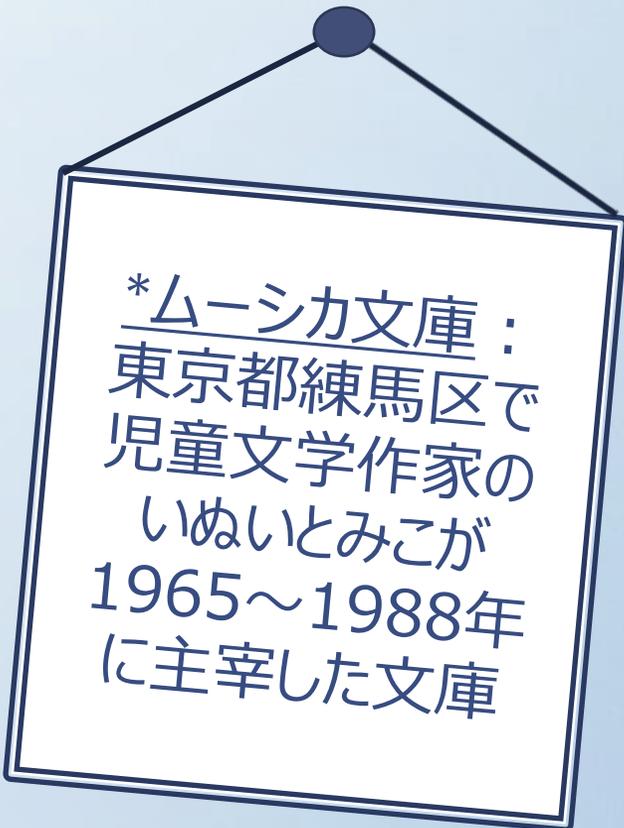
✳️ **読書の実態・読書興味**

✳️ **全体の特徴**

を明らかにすること



+ 入手資料の価値を確認し、
研究の可能性・方向を探ること



*ムーシカ文庫：
東京都練馬区で
児童文学作家の
いぬいとみこが
1965～1988年
に主宰した文庫



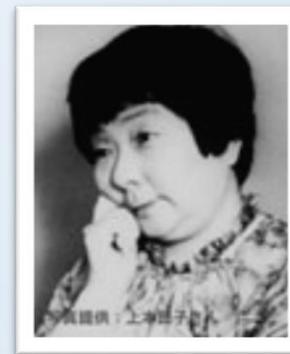
研究の方法

いぬいとみことムーシカ文庫

北極のムーシカミーシカ。
初版：理論社（1961）
書影：理論社（2000）

* 主宰者いぬいとみこ

- * 乾富子, 1924~2002
- * 児童文学者, 子どもの本の編集者（岩波書店）



写真提供：小松原宏子氏



木かげの家の小人たち。
初版：中央公論社（1959）
書影：福音館書店（1967）

* ムーシカ文庫のあゆみ

- * 1965年4月開庫 場所：幼稚園, 蔵書:144冊
2回の移転を経て1977年7月に戸建てに移転, 蔵書:3,000冊超
- * 会員制, 毎週1回 土曜日に開く, 会員数:1,000人以上
- * 1988年3月閉庫
 - ・・・蔵書と蔵書目録（カード）は, 1996年に栃木県益子町へ
→「まーしこ・むーしか文庫」開設（石川綾子氏主宰）
 - ・・・文庫の記録類（活動記録, 個人カード, 蔵書記録など）は,
文庫利用者だった小松原宏子氏へ（現在の保管者）



ムーシカ文庫の伝言板
ムーシカ文庫の仲間たち編,
てらいんく（2004）

入手したムーシカ文庫の資料

＊会員管理,利用記録

- ＊ 出欠・入会記録
- ＊ 会費記録
- ＊ 利用記録

＊活動記録

- ＊ 日誌
- ＊ 活動記録・通信
- ＊ イベント記録

＊貸出記録（読書記録）

- ＊ 個人別貸出控ノート
- ＊ 個人別貸出カード
…個人カード（大・小）

＊蔵書記録

- ＊ 蔵書受入簿（ノート）
- ＊ 目録カード（後日まーしこ・
むーしか文庫より借用）

＊その他

- ＊ 写真（アルバム）
- ＊ 書簡
- ＊ 冊子，書籍など



会員管理,利用記録/活動記録

＊会員管理,利用記録

- ＊ 出欠・入会記録
- ＊ 会費記録
- ＊ 利用記録



＊活動記録

- ＊ 日誌
- ＊ 活動記録・通信
- ＊ イベント記録



貸出記録 (読書記録)

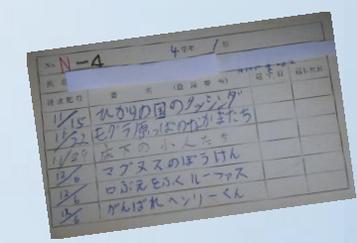
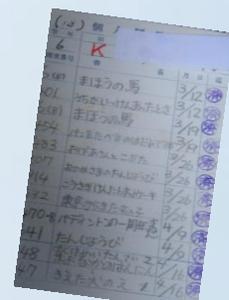
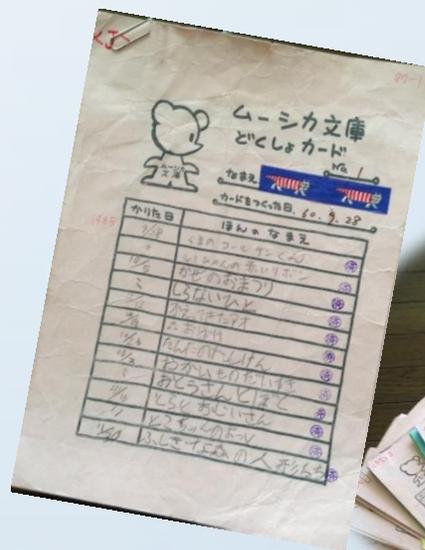
＊個人別貸出控ノート

…いぬいとみこ本人 & 文庫の運営者が
子どもの貸出を記録したもの



＊個人別貸出カード (大・小)

…子どもが自分で記入したもの
大・小の二種類あり



蔵書記録

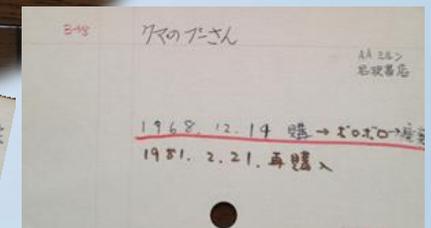
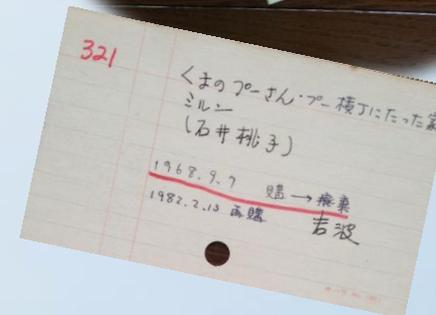
＊蔵書受入簿 (ノート)



資料提供：小松原宏子氏

＊目録カード

・・・後日まーしこ・
むーしか文庫より借用



資料提供：石川綾子氏

その他

＊その他

- ＊写真 (アルバム)
- ＊書簡
- ＊冊子, 書籍など



研究の調査, 分析対象資料

＊会員管理,利用記録

- ＊ 出欠・入会記録
- ＊ 会費記録
- ＊ 利用記録

＊活動記録

- ＊ 日誌
- ＊ 活動記録・通信
- ＊ イベント記録

＊貸出記録

- ＊ 個人別貸出控ノート
- ＊ 個人別貸出カード
…個人カード (大・小)

＊蔵書記録

- ＊ 蔵書受入簿 (ノート)
- ＊ 目録カード (後日まーしこ・むーしか文庫より借用)

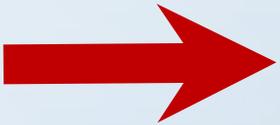
＊その他

- ＊ 写真 (アルバム)
- ＊ 書簡
- ＊ 冊子, 書籍など

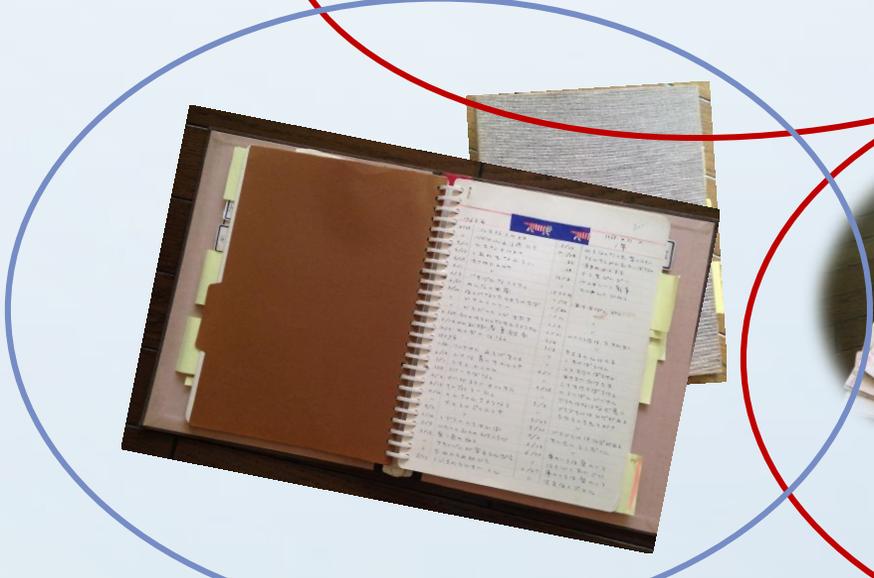


資料提供：小松原宏子氏

貸出記録：研究の調査対象



約850人分、
約75,000件の
読書記録を
確認



個人別貸出控ノート



対象データの抽出と整備



資料提供：小松原宏子氏

貸出記録

抽出
・
整備

✳ 12人
(男女各6)
✳✳ 2,242件
の貸出データ

抽出の条件：

1965年～1970年代に

- 1) 継続して**5年以上**文庫を利用した子ども
- 2) 入会時学齡が**小学校1～3年生**の子ども

第1表

🐦.🐦. 研究の方法

分析対象とした 文庫利用者 および データの概要

1965年～1970年代に

- ・継続して5年以上文庫を利用
- ・入会時学齢が小学校1～3年生
の子どもを抽出
(男女12人)

- ・識別のために ID：“A”～“L”
を付与

ID	性別	入会時 学齢	入会年月日*	利用 年数	貸出記録の情報 貸出開始日～最終貸出日	貸出記録 (冊数)	1965年度～1974年度の12人の利用・各学齢・年度別貸出数**											
							'65	'66	'67	'68	'69	'70	'71	'72	'73	'74		
A	男	小1	1965.4.10	7	1965～1971.5.15	107	小1 22	小2 19	小3 18	小4 15	小5 19	小6 13	中1 1					
B	女	小1	1966.4.9	7	1966.4.9～1972.7.22	144		小1 12	小2 35	小3 32	小4 23	小5 5	小6 26	中1 11				
C	女	小1	1966.4	9	1967.1.14～1975.1.11	289		小1 11	小2 47	小3 48	小4 38	小5 57	小6 54	中1 22	中2 8	中3 4		
D	男	小3	1966.6.11	7	1967.1.21～1972.12.16	91		小3 4	小4 9	小5 16	小6 31	中1 25	中2 4	中3 2				
E	女	小1	1977.7.16	9	1966.7.16～1974.10.5	246		小1 17	小2 26	小3 40	小4 39	小5 38	小6 55	中1 19	中2 10	中3 2		
F	男	小2	1966	8	1966～1973.6.16	141		小2 6	小3 12	小4 33	小5 19	小6 36	中1 24	中2 10	中3 1			
G	女	小3	1966	6	1967.2.18～1972.2.26	201		小3 7	小4 42	小5 43	小6 42	中1 56	中2 11					
H	男	小1	1967.4.15	5	1967.4.15～1972.3.4	135			小1 33	小2 36	小3 19	小4 35	小5 12					
I	女	小1	1968.4.28	7	1968.4.27～1975.1.11	210				小1 26	小2 29	小3 58	小4 50	小5 29	小6 11	中1 7		
J	男	小1	1968.7.6	5	1968.7.6～1973.3.3	139				小1 30	小2 33	小3 27	小4 25	小5 24				
K	男	小1	1968.7.13	6	1968.7.13～1973.9.29	230				小1 30	小2 32	小3 46	小4 68	小5 50	小6 4			
L	女	小1	1968.10.5	7	1968.10.5～1974.4.20	309				小1 20	小2 32	小3 72	小4 77	小5 76	小6 30	中1 2		
						65度～ '74度	延貸出冊数 延利用者数	2,242冊 83人	22 1	76 7	222 8	369 12	356 12	468 12	407 12	243 9	64 6	15 4

*入会年月日と貸出開始日は必ずしも一致していなかったが、年度が異なるものはなかった

**学齢に合わせて年度(4月～翌年3月まで)で区切った(例:'66は、1966年4月1日から1967年3月31日)

お詫び・お願い Fにデータの間違がありました。表中の赤字を訂正してください。



結果と考察



結果と考察

個人別に見た
読書の実態,
読書興味など

貸出1回のみ

貸出2回以上

第2表

🐦.🐦.🐦.結果と考察

個人別にみた読書の実態, 読書興味など

「繰り返し読み」 の傾向・その1

“A”~“L” は
それぞれの程度
同一タイトルを
借りたのか？

ID	同一タイトルの貸出回数(回)									貸出 タイトル数
	1	2	3	4	5	6	7	8	12	
A	89 91.8%	7	-	1	-	-	-	-	-	97
B	79 73.1%	23	5	1	-	-	-	-	-	108
C	151 72.2%	44	8	4	2	-	-	-	-	209
D	63 81.8%	14	-	-	-	-	-	-	-	77
E	162 82.7%	23	8	2	1	-	-	-	-	196
F	80 75.5%	18	7	1	-	-	-	-	-	106
G	117 78.5%	19	9	1	3	-	-	-	-	149
H	121 94.5%	7	-	-	-	-	-	-	-	128
I	68 60.2%	27	8	1	3	3	1	1	1	113
J	133 97.8%	3	-	-	-	-	-	-	-	136
K	177 88.1%	19	5	-	-	-	-	-	-	201
L	260 91.5%	23	1	-	-	-	-	-	-	284

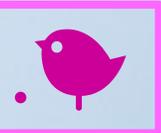
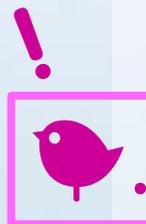
🐦.🐦.🐦.結果と考察

個人別にみた読書の実態, 読書興味など

「繰り返し読み」の傾向・その1

“A”~“L” は
それぞれどの程度
同一タイトルを
借りたのか？

ID	同一タイトルの貸出回数(回)										貸出 タイトル数
	1	2	3	4	5	6	7	8	12		
A	89	91.8%	7	-	1	-	-	-	-	-	97
B	79	73.1%	23	5	1	-	-	-	-	-	108
C	151	72.2%	44	8	4	2	-	-	-	-	209
D	63	81.8%	14	-	-	-	-	-	-	-	77
E	162	82.7%	23	8	2	1	-	-	-	-	196
F	80	75.5%	18	7	1	-	-	-	-	-	106
G	117	78.5%	19	9	1	3	-	-	-	-	149
H	121	94.5%	7	-	-	-	-	-	-	-	128
I	68	60.2%	27	8	1	3	3	1	1	1	113
J	133	97.8%	3	-	-	-	-	-	-	-	136
K	177	88.1%	19	5	-	-	-	-	-	-	201
L	260	91.5%	23	1	-	-	-	-	-	-	284



- * B~GとIは2回以上の「繰り返し読み」(貸出)が多く見られる
- * D以外に3回以上”の「繰り返し読み」(貸出)が見られる

* Iは最高貸出回数が12回と、「繰り返し読み」が顕著

第2表

🐦.🐦.🐦. 結果と考察

個人別にみた読書の実態, 読書興味など

「繰り返し読み」 の傾向・その1

“A”~“L” は
それぞれの程度
同一タイトルを
借りたのか？

* 男女差は？



ID	同一タイトルの貸出回数(回)										貸出 タイトル数
	1	2	3	4	5	6	7	8	12		
A	89	91.8%	7	-	1	-	-	-	-	-	97
B	79	73.1%	23	5	1	-	-	-	-	-	108
C	151	72.2%	44	8	4	2	-	-	-	-	209
D	63	81.8%	14	-	-	-	-	-	-	-	77
E	162	82.7%	23	8	2	1	-	-	-	-	196
F	80	75.5%	18	7	1	-	-	-	-	-	106
G	117	78.5%	19	9	1	3	-	-	-	-	149
H	121	94.5%	7	-	-	-	-	-	-	-	128
I	68	60.2%	27	8	1	3	3	1	1	1	113
J	133	97.8%	3	-	-	-	-	-	-	-	136
K	177	88.1%	19	5	-	-	-	-	-	-	201
L	260	91.5%	23	1	-	-	-	-	-	-	284



男女による読み方の違い (仮定)

* 「繰り返し読み」が少ない5人のうち

4人 (A,H,J,K) は男子, 1人 (L) は女子

第3表

結果と考察

個人別にみた読書の実態，読書興味など

「繰り返し読み」の傾向・その2

「繰り返し読み」

4 回以上の貸出と
本を借りた学齢

ID	NO	貸出回数	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
A	1	4					4				
	B	1	4				1	2	1		
C	1	5					1		4		
	2	5					4			1	
	3	4					2	2			
	4	4			4						
	5	4					4				
	6	4			1		3				
E	1	6					3	3			
	2	4						4			
	3	4					1	3			
F	1	4						2	2		

ID	NO	貸出回数	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
G	1	5					5				
	2	5						4		1	
	3	5				1	3		1		
	4	4				2	2				
I	1	12				5	7				
	2	8		6	1	1					
	3	7			3	1	3				
	4	6				6					
	5	6			6						
	6	6				6					
	7	5		1	3		1				
	8	5				5					
	9	5			5						
	10	4			4						

- ＊ 4 回以上の貸出記録がある 7 人の貸出内容
 - …同一作品を
 - 1) 短期間に集中して読む
 - 2) 年度をまたいで再読する
- 2つの読み方がある

第4表 + a

シリーズ名	出版社	出版年	対象 (目安)	巻数	貸出	
					人数	回数
エルマーのぼうけんシリーズ	福音館	1963-	幼～低	3	7	10
ゆかいなヘンリーくんシリーズ	学研	1968-	中	6	7	25
ミス・ビアンカシリーズ	岩波	1967-	中～高	4	7	11
リンドグレン作品集	岩波	1964-	中～高	15	11	49
ケストナー作品集	岩波	1961-	中～高	9	7	31
ドリトル全集	岩波	1961-	中～高	12	8	43
赤毛のアンシリーズ	新潮社	1954-	高	3	4	23
ムーミンシリーズ	講談社	1964-	高	4	9	20
ナルニア国シリーズ	岩波	1966-	高	7	8	51
アーサー・ランサム全集	岩波	1967-	高	12	5	37

🐦.🐦.🐦.🐦. 結果と考察

個人別にみた読書の実態, 読書興味など

シリーズ本の 読み方

特定のシリーズの

本の読み方

貸出回数が

多かったシリーズ

✳️ 1960年代～1970年代：
現在も読み継がれている
多くの翻訳作品が
出版された時代

ライオンと魔女.C.S.ルイス作,
瀬田貞二訳, 岩波書店, 1966

長くつ下のピッピー.A.リンドグレン作,
大塚勇三訳, 岩波書店, 1964



ツバメ号とアマゾン号.アーサー・ランサム作,
神宮輝夫訳, 岩波書店, 1967

エルマーのぼうけん. R.S.ガネット作,
渡辺茂男訳, 福音館書店, 1963

お詫び・お願い 対象年齢に間違いがありました。表中の**赤字を訂正**してください。

第5表 (G)

ID	No.	書名	小3	小4	小5	小6	中1	中2	合計
G	1	ドリトル先生アフリカゆき			1				1
	2	ドリトル先生航海記				1	1		2
	3	ドリトル先生の郵便局				1			1
	4	ドリトル先生のサーカス				1			1
	5	ドリトル先生の動物園				1			1
	6	ドリトル先生のキャラバン							0
	7	ドリトル先生と月からの使い							0
	8	ドリトル先生月へゆく			1				1
	9	ドリトル先生月から帰る			1				1
	10	ドリトル先生と秘密の湖			1				1
	11	ドリトル先生と緑のカナリア		1	1				2
	12	ドリトル先生の楽しい家			1				1
		合計	-	1	6	4	1	-	12

🐦.🐦.🐦.結果と考察

個人別にみた読書の実態, 読書興味など

シリーズ本の 読み方

特定のシリーズの
本の読み方

事例1 (G)

《長期読破型, 混在読み》

- ＊ 時間をかけてゆっくりとシリーズを読む
…4年間で10冊 (12回貸出)
- ＊ シリーズを読む→他の本を読む→シリーズを読む

小3~中2
201冊



第5表 (E)

🐦.🐦.🐦.結果と考察

個人別にみた読書の実態, 読書興味など

シリーズ本の 読み方

特定のシリーズの
本の読み方

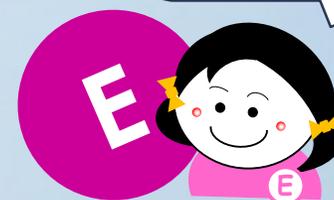
事例2 (E)

ID	No.	書名	小 3	小 4	小 5	小 6	中 1	中 2	中 3	合計
E ナル ニア 国 S	1	ライオンと魔女			1	2				3
	2	カスピアン王子のつのぶえ			1	1			1	3
	3	朝びらき丸東の海へ			1	1			1	3
	4	銀のいす			1	1				2
	5	馬と少年			2	1				3
	6	魔術師のおい			1	3				4
	7	さいごの戦い			3	3				6
		合計	-	-	10	12	-	-	2	24

《短期読破型 + シリーズ繰り返し読み》

- ＊時間を空けずに一気にシリーズ全巻を読む
- ＊シリーズ全体での「繰り返し読み」
…小学5年生と6年生の時

小3~中3
246冊



第5表 (F)

ID	No.	書名	小 2	小 3	小 4	小 5	小 6	中 1	中 2	合計
F ツバメ号とアマゾン号S	1	ツバメ号とアマゾン号			2					2
	2	ツバメの谷			3					3
	3	ヤマネコ号の冒険			2		1			3
	4	長い冬休み			1					1
	5	オオバンクラブの無法者			1					1
	6	ツバメ号の伝書バト			2		1			3
	7	海へ出るつもりじゃなかった			1					1
	8	ひみつの海			1					1
	9	六人の探偵たち			1					1
	10	女海賊の島			1	1				2
	11	スカラブ号の夏休み			2		1			3
	12	シロクマ号となぞの鳥			1	1				2
合計			-	-	18	2	3	-	-	23

🐦.🐦.🐦.結果と考察

個人別にみた読書の実態, 読書興味など

シリーズ本の 読み方

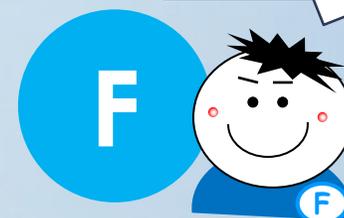
特定のシリーズの
本の読み方

事例3 (F)

《短期読破型+複数シリーズ並行読み》

- ＊1年間でシリーズ全巻（12巻）を読む
…小学4年生のとき
- ＊他のシリーズと並行して読み進める
…「シリーズ」の塊で読むタイプ

小2~中3
141冊



第5表 (K)

ID	No.	書名	小1	小2	小3	小4	小5	小6	合計
K ヘ ン リ ー 君 S	1	がんばれヘンリーくん			1				1
	2	ヘンリーくんとアバラー							0
	3	ヘンリーくんとビーザス			1				1
	4	ビーザスといたずらラモーナ			1				1
	5	ヘンリーくんと新聞配達			1	1			2
	6	ヘンリーくんと秘密クラブ			1	2			3
合計			-	-	5	3	-	-	8

🐦.🐦.🐦.結果と考察

個人別にみた読書の実態, 読書興味など

シリーズ本の 読み方

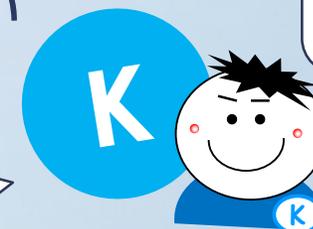
特定のシリーズの
本の読み方

事例4 (K)

《短期読破型+一点集中読み》

- ＊ 短期間（小学4年生の10~11月）に集中して一気に読む
- ＊ この間、他の本は一切読まない

同じ本を繰り返して
読まないタイプです



小1~小6
177冊



結果と考察

全体の読書傾向

第6表/第7表+a

8回以上の貸出があったものと利用者



結果と考察
全体の読書傾向

ムーシカ文庫の子どもたち

1960年代後半
から
1970年代前半
の読書

12人の読書記録

からみる

全体の特徴

貸出回数	タイトル数
18	1
14	1
12	5
11	2
10	3
9	5
8	4
7	16
6	34
5	51
4	84
3	130
2	197
1	330
総タイトル数	863

最多貸出

18回

総タイトル数

836冊

書名	文庫利用者(ID)												貸出 人数	貸出 回数
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L		
みどりの川のぎんしよきしよき	1		1		1		1	1	12			1	7	18
王さまばんざい	1				1		1	2	8			1	6	14
チョコレート戦争			1	1		1	1	1	5		1	1	8	12
とぶ船			3		2		3		3			1	5	12
まぼろしの子どもたち			4		2		5					1	4	12
空とぶ家		1	1		1		1	1	6			1	7	12
消えた二ページ		1						1	7	1	1	1	6	12
アンの青春			3		3		4					1	4	11
電話で送ったお話	1	1	2		1		1		3			2	7	11
魔術師のおい			1		4	1	1		2	1			6	10
さいごの戦い			2		6	1	1						4	10
いたずら小おに			1	2	1	1		1		1	2	1	8	10
夢を掘りあてた人			1		3	1	1			1		2	6	9
アンの愛情			4		3		2						3	9
やかまし村の春・夏・秋・冬	2	1	2						2		1	1	6	9
クリスマス・キャロル			5		2				2				3	9
車のいろは空のいろ							1	2	5			1	4	9
ムーミン谷の夏まつり	1			2		1	2	1				1	6	8
カッレくんの冒険	1					1	1				3	2	5	8
砂	1		4			2	1						4	8
人形の家			1				5		1			1	4	8

第7表+a

書名	文庫利用者(ID)												貸出 人数	貸出 回数
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L		
みどりの川のぎんしよきしよき	1		1		1		1	1	12			1	7	18
王さまばんざい	1				1		1	2	8			1	6	14
チョコレート戦争			1	1		1	1	1	5		1	1	8	12
とぶ船			3		2		3		3			1	5	12
まぼろしの子どもたち			4		2		5					1	4	12
空とぶ家		1	1		1		1	1	6			1	7	12
消えた二ページ		1						1	7	1	1	1	6	12
アンの青春			3		3		4					1	4	11
電話で送ったお話	1	1	2		1		1		3			2	7	11
魔術師のおい			1		4	1	1		2	1			6	10
さいごの戦い			2		6	1	1						4	10
いたずら小おに			1	2	1	1		1		1	2	1	8	10
夢を掘りあてた人			1		3	1	1			1		2	6	9
アンの愛情			4		3		2						3	9
やかまし村の春・夏・秋・冬	2	1	2						2		1	1	6	9
クリスマス・キャロル			5		2				2				3	9
車のいろは空のいろ							1	2	5			1	4	9
ムーミン谷の夏まつり	1			2		1	2	1				1	6	8
カッレくんの冒険	1					1	1				3	2	5	8
砂	1		4			2	1						4	8
人形の家			1				5		1			1	4	8

* **太字赤**は一人5回以上の貸出

- * “I” の貸出回数の影響 ⇔ “A”~“L”の重なり
- * シリーズ中の作品（書名欄が緑になっているもの）
- * 読書能力の高さ…上位に絵本なし，文学作品のみ

🐦.🐦.🐦.結果と考察

全体の読書傾向

ムーシカ文庫の子どもたち

1960年代後半
から
1970年代前半
の読書

12人の読書記録

からみる

全体の特徴



まとめ

“子どもの読書”の実態を知る

＊ 個々人の“読書”のパターン

＊ 同一タイトルの「繰り返し読み」の確認・パターンの例示

同一タイトルを繰り返し読む

1) 短い期間に集中的に読む

・・・各成長段階に応じた「お気に入りの本」の発見・読み方

2) 長い期間に何度も繰り返して読む

・・・「お気に入りの本」の読み方は、

各成長段階，読書能力の発達とは別

“子どもの読書”の実態を知る

✳️ 個々人の“読書”のパターン：2

✳️ **同一シリーズへの興味，読み進め方**

同一シリーズの本に興味を持ち、継続して読み進める

- 1) 短い期間に集中的に読む
- 2) 長い期間をかけて読み進める
- 3) シリーズ全体を再読する
- 4) 異なるシリーズを平行して読む

“子どもの読書”の実態を知る

＊ 対象年代(1965～1974)のムーシカ文庫の子どもの読書

1) 「文庫でよく読まれていた本」の存在

…対象の1 2人が共通して興味を持ち、読んだ本の確認

2) 子どもの読書能力の高さ

程度の高い読み物(児童文学)の嗜好性の高さ

…絵本から読み物(児童文学)へ、順調な移行

“子どもの読書”：研究の視点

＊ムーシカ文庫の記録への期待

各時代にムーシカ文庫を利用した

＊“子どもの読書”を多面的・実証的に明らかにする貴重な資料

✪✪ 今回は1960年代後半から1970年代前半に

ムーシカ文庫を利用した“子どもの読書”を検証

✪✪ 子どもの読書のパターンの検証と例示

繰り返し読み，シリーズの読み方，全体的な特徴など

✪✪ 課題：共通する読み方，要素，特定のパターンなどは？

各成長段階における読書能力の発達と変化は？

“子どもの読書”：研究の視点

- ✳️ 考慮すべき点：子どもの読書に影響を与え得るさまざまな要素
 - ✳️ 児童書の出版状況
 - 1960年代からの急速な発展と普及
 - ✳️ 文庫主宰者と運営の姿勢
 - いぬいとみこ > 児童文学者，編集者(岩波書店)
 - ✳️ 読書の機会を提供する“場”の違い
 - “文庫” ⇔ “公立図書館”



Acknowledgements

- *本研究は科学研究費補助金(基盤研究(C))
「文庫の読書記録にみる子どもの読書」の一部です。
- **資料提供および調査に全面的にご協力くださった
小松原宏子氏をはじめとするムーシカ文庫関係者の
皆さま，まーしこ・むーしか文庫の石川綾子氏に
感謝の意を表します。

ありがとうございました

17th Oct. 2015. Shiozaki, J

shio-js@z6.keio.jp



thank you!